

一般社団法人 山口県理学療法士会
会員各位

一般社団法人 山口県理学療法士会
会長 宮野 清孝
第 32 回山口県理学療法学会
大会長 溝口 桂

第 32 回山口県理学療法学会 開催通知第 2 報

謹啓 秋冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

平素より山口県理学療法士会の活動に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび下記のとおり第 32 回山口県理学療法学会を開催する運びとなりました。

テーマは、『科学的根拠に基づいた理学療法の標準化を目指して』です。科学としての理学療法を捉えるための視点や、体系的な理学療法を構築するための知識を共有し、臨床を豊かにする良質な理学療法の提供を目的に、学会の企画を進めております。

つきましては、ご多忙中とは存じますが万障お繰り合わせの上、多数の方にご参加頂けますようご案内申し上げます。

謹白

記

日 程：令和 5 年 11 月 19 日（日）

時 間：受付開始	9:30～
開会式	10:00～
セレクション口述(オンライン配信)	10:10～11:10
一般口述 1・教育セミナー①第 1 部	10:10～11:10
特別講演 I (オンライン配信)	11:10～12:10
一般口述 2 (オンライン配信)	13:30～14:30
教育セミナー②・教育セミナー①第 2 部	13:30～14:30
特別講演 II (オンライン配信)	14:30～15:30
表彰式・閉会式	15:30～16:00

会 場：スターピア下松 〒744-0025 山口県下松市中央町 21-1

参加費：県内会員 2,000 円 県外会員 3,000 円 他職種 3,000 円 学生無料
日本理学療法士非会員 10,000 円

講 師：特別講演 I (対面+オンライン配信)

テーマ「理学療法プロフェッショナルとしての研究の質の標準化

—臨床を豊かにするための研究デザイン—」

講師 西田 裕介 氏 (所属) 国際医療福祉大学 成田保健医療学部 教授

特別講演 II (対面+オンライン配信)

テーマ「診療ガイドラインは理学療法の標準化に活用できるのか？」

講師 中谷 知生 氏 (所属) 宝塚リハビリテーション病院 療法部
リハビリテーション研究開発部門長

特別企画：教育セミナー①「臨床で役立つ評価・臨床思考」 (対面のみ)

臨床現場で有益な評価方法や臨床思考について理解を深め、エビデンスに基づき臨床で必要となる問題解決の方法を学ぶ。

第1部

(神経系領域) 山崎 快直 氏 (周東総合病院)

「サブシステムに着目したバランス評価- BesTest、Mini BesTest の紹介-」

(内部障害領域) 加藤 聡純 氏 (山口県立総合医療センター)

「臨床におけるサルコペニア・フレイルの評価」

第2部

(運動器領域) 楫野 允也 氏 (山口コ・メディカル学院)

「臨床で活かせるHHDを用いた評価」

(地域理学療法領域) 藤村 亮 氏 (山口済生会湯田温泉病院)

「基本チェックリストから掘む地域高齢者の特徴」

第1部・第2部に分け、同時に2領域の内容を3回繰り返します。

第1部 ① 10:10～10:25 ② 10:30～10:45 ③ 10:50～11:05

第2部 ① 13:30～13:45 ② 13:50～14:05 ③ 14:10～14:25

特別企画：教育セミナー②「症例検討の作り方」 (対面のみ)

症例報告の経験者から、症例報告に至るまでの思考・方法論や注意点について理解を深め、明日から症例報告に取り組める学びを得る。

(神経系領域) 西住 諒 氏 (徳山リハビリテーション病院)

「中枢性脳卒中後疼痛症例に対するバーチャルリアリティ(VR)介入の効果

-ABABデザインによる検証-

(運動器領域) 安永 大輝 氏 (周東総合病院)

「交通外傷による骨盤骨折を受傷した後、踵部痛により、術後2年間の車椅子生活を

余儀なくされていた症例の理学療法経験-踵骨下脂肪体、脛骨神経に着目して-

(内部障害領域) 月城 一志 氏 (下関市立下関市民病院)

「慢性血栓塞栓性肺高血圧症術後に身体機能向上に難渋した症例への理学療法経験」

(地域理学療法領域) 原野 大助 氏 (森田病院)

「人工透析患者の自律支援-在宅生活の充実に向けた取り組み-

同時に4領域の内容を3回繰り返します。参加者は最大3領域の聴講が可能です。

① 13:30～13:45 ② 13:50～14:05 ③ 14:10～14:25

大会事務局：徳山リハビリテーション病院 在宅支援センター

(〒745-0851 山口県周南市大字徳山 626 番地 TEL 0834-33-7771)

大会準備委員長 佐藤 啓介

演題募集要項の訂正

以前お知らせしました、演題募集要項に誤りがありました。

誤 2. 発表形式(一般演題)ポスター発表：ポスター発表はオンデマンド配信と会場のポスター展示となります。

↓

正 2. 発表形式(一般演題)ポスター発表：ポスター発表は時間指定(30分間)のフリーディスカッションとなります。

以 上

ご参加の皆様へ

本学術大会は、対面とオンライン配信のハイブリッド形式にて開催いたします。

【事前参加登録について】

日本理学療法士協会会員の方は事前参加登録が可能です。非会員の方は当日参加のみとなります。事前参加登録は以下の通りです。

日本理学療法士協会マイページ

「生涯学習管理」⇒「セミナー検索・申し込み」の順にクリックし、「セミナー番号」欄に、対面申込の方は「117415」、オンライン申込の方は「117416」と入力し検索してください。

日本理学療法士協会メンバーアプリ (JPTA アプリ)

JPTA アプリ⇒「セミナー」の順にクリックし、「履修目的」のいずれかをチェックし⇒「セミナー番号」欄に、対面申込の方は「117415」、オンライン申込の方は「117416」と入力し検索してください。

JPTA アプリは下記 URL よりダウンロード可能です。

<https://www.japanpt.or.jp/pt/announcement/newsystem/>

演題登録者、座長、司会者も事前参加登録が必要です

【当日受付について】

当日受付に関してはQRコードの読み込みによるクレジットカード決済となりますので、ご参加の際には JPTA アプリのご準備をお願い致します。

【オンライン配信での受講方法について】

事前申し込み者には大会から Web 会議サービス「Zoom」のログイン用 URL を事前にメールします。大会の開始時間になりましたら、ログイン用 URL をクリックして参加してください。オンライン参加のための通信環境は受講者の責任において準備をお願いいたします。

【生涯学習ポイントについて-日本理学療法士協会会員向け-】

本学会発表により、専門・認定理学療法士更新に関わる履修点数 20 点が取得可能です。本学会参加により、登録理学療法士更新に関わるポイント（カリキュラムコード 37：臨床問題解決のプロセス 6 ポイント）、認定・専門理学療法士更新に関わる点数（6 点）、専門理学療法士資格取得に関わる要件（4 コマ）が取得可能です。

当日会場にて受講登録をする場合は、受付にて JPTA アプリによる QR コード読取機能を使用して受講登録を行います。事前に JPTA アプリを準備しておいてください。

オンライン配信の受講で受講登録する場合も、オンライン配信中に QR コードを提示します。QR コード読取機能を使用して受講登録を行なってください。

また学会参加に加え、各特別講演に参加されることで下記の各ポイントが付与されます。

タイトル	登録理学療法士 更新		認定・専門理学療法士 更新	
	カリキュラムコード	ポイント	項目	点数
特別講演Ⅰ	45：エビデンスに基づく理学療法	1	講習会・研修会の受講	1
特別講演Ⅱ	43：臨床推論	1	講習会・研修会の受講	1

当日特別講演内で QR コードを提示しますので、JPTA アプリを起動⇒QR をタップ⇒QR コードリーダーが起動⇒QR コードの読み込みの順で読み込みをお願いいたします。

※スマートフォンに標準搭載されている QR コードリーダーでは、読み込みをすることはできません。予め JPTA アプリのダウンロードをお願い致します。

【プログラム集と抄録集について】

学会誌(プログラム集及び抄録集)は PDF での配布となります。事前に山口県理学療法士会 HP 及び FAX にてご案内しますので、各自でダウンロードをお願い致します。

【お子様同伴でのご参加について】

今回の学会では、お子様同伴の参加を歓迎いたします。会場や企画を細かく分けておりますので、興味のある会場・企画にお気軽にご参加下さい。

- ・お子様同伴でご参加いただけます（*監督責任は保護者の方をお願いします）
- ・事前申込は必要ありませんが、託児所はありません。
- ・配偶者やご両親・ベビーシッターなど、お子様のお世話をするための同伴者の参加費は無料とします。同伴者専用のネームホルダーをご準備しますので、受付にてお声掛けください。
- ・各会場の出入り口に近い場所に、お子様同伴の方の優先座席を設置いたします。また大ホール後方に母子室があり、授乳やそこから学会を聴講することができます。
- ・1階健診ホール側には授乳室があります。またミルク用のお湯も準備しております。
- ・会場内にお子様同伴の方専用のスペースを設けています（休憩やお食事も可能です）
- ・ご来場いただいた、お子様にはお土産を用意しています
(会場のどこかにいる学術大会長、準備委員長を探して交換券をゲットしてください)
- ・小中高生のお子様の参加も無料です。専用のネームホルダーをご準備しますので、受付にてお声掛けください。是非、理学療法士や他職種の活動を体験して下さい。
- ・感染拡大防止のため、発熱や咳・鼻水などの感冒症状のあるお子様や同伴者、学級閉鎖を含む接触者に該当される方のご参加はお控えください。